

J A群馬中央会

採用説明会

[Web版]



耕そう、大地と地域の未来。

本日の流れ

1. JAグループ群馬について
2. JA群馬中央会の事業内容について
3. 先輩職員の紹介
4. 今後の採用選考スケジュール
5. 質問の受付先のお知らせ



耕そう、大地と地域の未来。

J Aとは



J Aとは、相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高め、よりよい社会を築くことを目的に組織された協同組合です。

現在、全国に609の総合 J Aがあり、1,000万人を超える組合員が加入しています。（2020年4月現在）

群馬県内には15の J Aがあります。

協同組合と株式会社の違い

	協同組合	株式会社
目的	組合員の生産と生活を守り向上させる	利潤の追求
組織者	〈組合員〉 農業者、漁業者、森林所有者、勤労者、消費者、中小規模の事業者	〈株主〉 投資家、法人
事業、利用者	事業は根拠法で限定、利用者は組合員	事業は限定されない、利用者は不特定多数
運営者	組合員（その代表者）	株主代理人として専門の経営者
運営方法	1人1票制	1株1票制

J Aグループ群馬について



JA群馬中央会の事業内容について

ミッション

JAグループ群馬の結集軸として
農業協同組合運動の発展に貢献します

ビジョン

JAグループ群馬の発展に全力を尽くし、
会員に信頼される専門的集団を目指すことで
組合員・会員の負託に応えます

【主な機能】

1. 代表機能
2. 総合調整機能
3. 経営相談機能



各部の業務内容について

総合企画部



ＪＡ大会決議実践の進捗管理や理事会・各種基幹会議の開催を通じて、ＪＡグループ群馬の意思統一を図っています。また、女性組織の育成支援を行っています。

ＪＡへの理解と支持を広げる広報活動の展開、協同活動による地域活性化対策への貢献、協同活動を担う組合員の結集対策、くらし・教育文化活動の取組支援、協同組合間連携の取組みも行っています。

写真は、第４１回ＪＡ群馬県大会の様子。

各部の業務内容について

担い手支援部



県産農畜産物の生産拡大と農業経営改善を図るとともに、安全・安心・安定を基本とした農畜産物の生産とＪＡの販売品販売高の拡大などの地域農業振興に取り組んでいます。また、国や県に対して生産現場の意見集約にもとづく政策提言を行っています。

担い手の育成・確保や法人支援などを県、連合会、関係団体と連携して行っているほか、農業者労働災害保険の推進および農地対策にも取り組んでいます。

写真は、農業者への経営管理支援の様子。



各部の業務内容について

J A 経営支援部



法務・税務・財務や会計支援を通じて、J A 経営の健全化・高度化に向けた支援を行っています。また、J A 合併構想推進支援を行っています。

J A 役職員を対象に、階層別・職能別の教育研修や職員資格認証試験等を実施しています。また、J A に対する人事労務支援も行っています。

写真は、J A 職員向け研修の様子。



関連業務について

みのり監査法人群馬オフィス



J A の会計が適正に行われ、組合員や地域に対する信頼性を高めるため、会計監査人監査等の監査を行っています。

県内 15 の J A の監査を行います。専門的な知識を習得し、監査業務を行います。

先輩職員の紹介

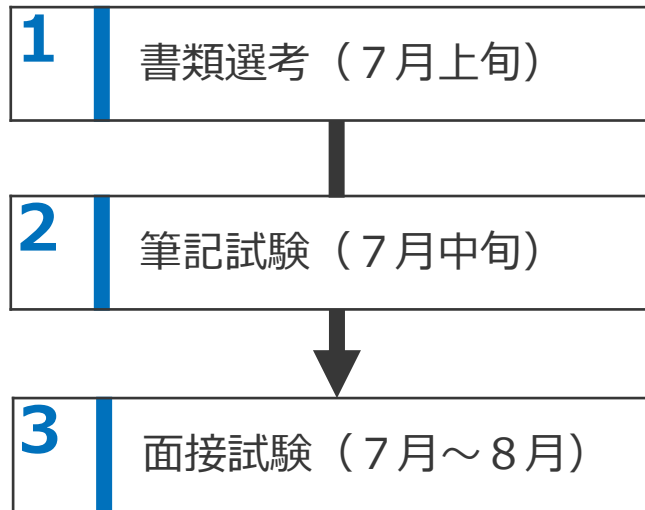
周藤 健斗 さん（総合企画部）



群馬テレビアナウンサーとの一枚

1. どんな仕事をしていますか？
広報関係（TV、ラジオ）
2. 部署の雰囲気はどうですか？
個性豊かでおもしろい
3. やりがいを感じる時は？
自らの意見が、番組に反映されたときにやりがいを感じる。
4. 最後に一言
中央会の業務は幅広いので様々な経験ができます。

今後の採用スケジュール



書類選考への応募方法

応募書類を受付期間中に郵送してください。

応募書類：

自筆履歴書、学業成績証明書、卒業証明書または卒業見込証明書、各種免許又は資格を有する者はその写し、自己PR文

受付期間：

令和2年6月23日（火）～7月6日（月）必着

郵送先：〒379-2147

群馬県前橋市亀里町1310

J A群馬中央会 総合企画部 村田・中澤

質問の受付先

本日の説明でご不明点等がございましたら、下記の連絡先へお問い合わせください。

Email: soki@chu.jagunma.net

電話：027-220-2025

J A群馬中央会 総合企画部 採用担当 村田・中澤



JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。